

102-276

問題文

薬剤師が患者の家族に説明する内容として適切でないのはどれか。2つ選べ。

1. 処方1は、ステロイドの作用の強さの5段階分類の中で最も弱い薬です。
2. タ方(夜)は、入浴後に塗るようにしてください。
3. 白色ワセリンには皮膚保護作用があります。
4. お薬のほかに、室内環境の整備や皮膚を清潔に保つことも重要です。
5. タクロリムス軟膏は、顔には使用しないでください。

解答

問276：2問277：1, 5

解説

問276

ワセリンは、プロペトという商品名の方が思い出しやすいかもしれません。

ベタメタゾン吉草酸エステルクリーム 0.12 % とは、リンデロン V クリームのことです。軟膏は、油脂性基材です。要は油と思えばOKです。

クリームは、w/o か、o/w です。（覚える必要はないけど、リンデロン V クリームは、o/w）原則として、o/w や w/o といった乳剤となっているものは混合しない方がいいです。乳化が破壊されてしまうことがあるからです。「クリーム剤の分離」という記述が符号します。

実習を思い出して、プロペトの、のべっとした感じとリンデロンクリーム を混ぜるってのは何か変だなあ。うまく混ざりそうにないなあ・・・といった感覚で選ぶのも1つの解き方だと思います。

以上より、問276 の正解は 2 です。

問277

選択肢 1 は、適切ではありません。

ステロイドの作用の強さの 5 段階分類の中で、リンデロン V クリームは strong です。これは、5 段階の中で 3 番めの強さです。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ～ 4 は、正しい記述です。

選択肢 5 ですが

タクロリムスは、アトピー性皮膚炎に用いられます。代表的な使用部位は、顔や首です。ピリピリとした使用感が特徴です。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,5 です。